

## 取組個票①5年間の取組全体概要

①取組名	取組07	再生可能エネルギーを活用した農業活性化
②対応する目標・課題	低炭素・省エネルギー	
③対応する評価指標・目標値	■評価指標: 再生可能エネルギーの導入量	■目標値: 0.3GJ/年(H17年度)⇒1,217,891 GJ/年(H42年度)
④取組内容	農業用水を活用した小水力発電所の整備を推進し、農業用施設等の維持管理等に係る農家負担の低減を図るとともに、農業等において活用するEVへの電力供給のほか、余剰電力の売電収益を農業農村振興事業に活用するなど、「農業の低炭素化による地球温暖化対策」と「農業経営基盤の安定・強化」、「農山村の活性化」を一体的に推進し、自立型の農山村自給モデルを確立する。	
⑤エリア	農山村地域	
⑥主体	土地改良区、富山県、大学等学術研究機関、経済団体、民間事業者、富山市	
⑦活用した国等の制度	なし	
⑧地域の関与	【実績】・取組に対する富山市の支援等 【予定】・取組に対する富山県の支援等 ・取組に対する地元負担	
⑨スケジュール		
23年度	小水力発電所の整備: 設置場所・水車選定などの調査・検討	
24年度	小水力発電所の整備: 設置場所・水車選定などの調査・検討	
25年度	小水力発電所の整備: 詳細調査 農業農村振興事業: 事業詳細の検討・調査・普及推進	
26年度	小水力発電所の整備: モデル実施 農業農村振興事業: 事業詳細の検討・調査・普及推進	
27年度	小水力発電所の整備: モデル実施 農業農村振興事業: 事業詳細の検討・調査・普及推進	
28年度	小水力発電所の整備: モデル実施 農業農村振興事業: 事業詳細の検討・調査・普及推進	
29年度以降	小水力発電所の整備: 他地域への導入 農業農村振興事業: 事業詳細の検討・調査・普及推進	
⑩他の取組との連携	取組名: 6次産業化(農商工連携)による環境と健康をテーマとした多様なビジネスの推進 連携内容: 農業農村振興事業(クリーンな電力で栽培した付加価値の高い農産物の開発・ブランド化、それらの農産物を使用した中食・外食産業の育成・誘致、農業体験を含んだグリーンツーリズム等)の展開にあたっては、6次産業化(農商工連携)による環境と健康をテーマとした多様なビジネスの推進と連携して行う。 取組名: バイオマスを使った自律型エネルギー・資源循環システムの導入 連携内容: 藻類バイオマスを燃焼することにより得られるエネルギーについても、再生可能エネルギーの一環として農業での活性化に活用する。	
⑪自立・自律の方針・目標	●再生可能エネルギーの活用による農業活性化のための安定的な財源の確保 再生可能エネルギーを活用して発電した電力を農業に幅広く活用する仕組みや、売電収益を農業活性化のための安定的な財源として活用する仕組みを構築することで、自立型の農山村自給モデルの確立を目指す。	